

2014年2月期 第2四半期

(2013年3月1日～2013年8月31日)

決算説明会

「食」創りのすべてを手がけ、「食」を進化させ続ける**フード・イノベーター**

わらべや日洋株式会社

(2918)

2013年10月8日

2014年2月期第2四半期業績報告 及び2014年2月期通期予想（連結）

2014年2月期第2四半期業績

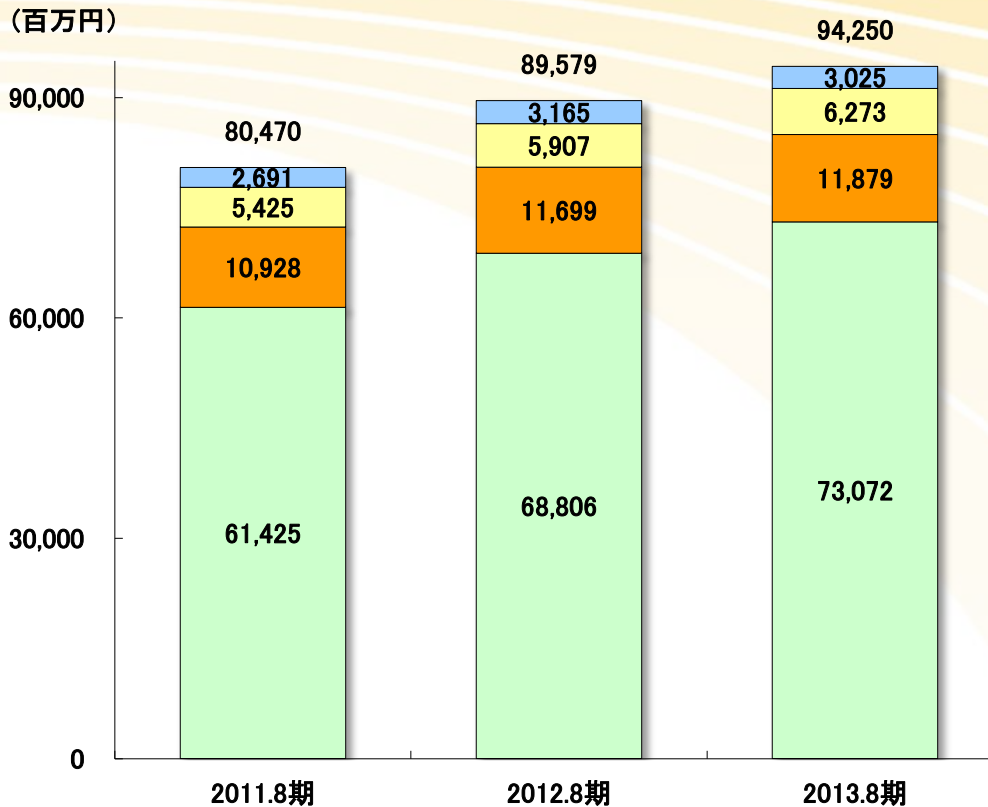
(単位:百万円)

	2012.8期	2013.8期		前年 同期比	計画比
	実績	計画	実績		
売上高	89,579 (100.0)	95,500 (100.0)	94,250 (100.0)	4,670 <5.2>	△1,249 <△1.3>
営業利益	2,943 (3.3)	2,650 (2.8)	2,763 (2.9)	△180 <△6.1>	113 <4.3>
経常利益	3,127 (3.5)	2,800 (2.9)	2,916 (3.1)	△210 <△6.7>	116 <4.2>
四半期 純利益	1,663 (1.9)	1,650 (1.7)	1,741 (1.8)	77 <4.7>	91 <5.5>
EPS(円)	100.10	93.67	98.84	△1.26	5.17

* ()内は売上比率(%)、<>内は増減率(%)

セグメント別売上高の状況

■ 食品関連事業
 ■ 食材関連事業
 ■ 物流関連事業
 ■ その他の事業



(単位:百万円)

	2012.8期	2013.8期	増減
売上高合計	89,579 (100.0)	94,250 (100.0)	4,670 <5.2>
食品関連事業	68,806 (76.8)	73,072 (77.5)	4,265 <6.2>
食材関連事業	11,699 (13.1)	11,879 (12.6)	180 <1.5>
物流関連事業	5,907 (6.6)	6,273 (6.7)	365 <6.2>
その他の事業	3,165 (3.5)	3,025 (3.2)	△139 <△4.4>

* ()内は構成比率(%) <>内は増減率(%)

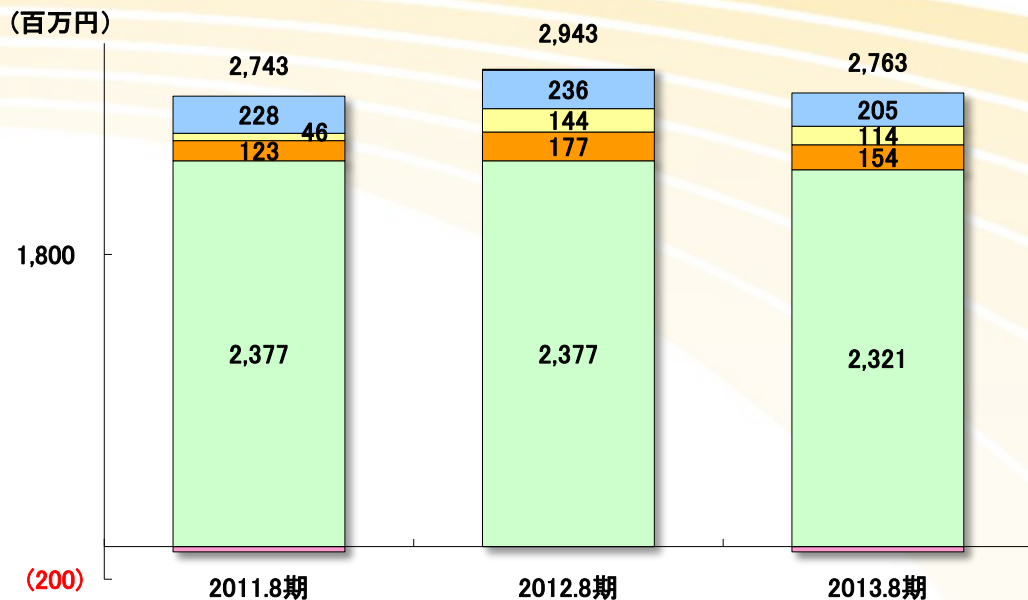
2013.8期 売上高増加の主要因—前年同期比約46億円の増加

- 食品関連事業: 約42億円の増加(納品店舗増、チルド商品売上伸長)
- 食材関連事業: 約2億円の増加(水産加工品、鶏加工品等の売上伸長)
- 物流関連事業: 約3億円の増加(セブン-イレブン向け配送の受託拡大)
- その他の事業: 約1億円の減少(人材派遣事業の自動車産業向け等の受注減少)

セグメント別営業利益の状況

(単位:百万円)

■ 食品関連事業
 ■ 食材関連事業
 ■ 物流関連事業
 ■ その他の事業
 ■ 消去

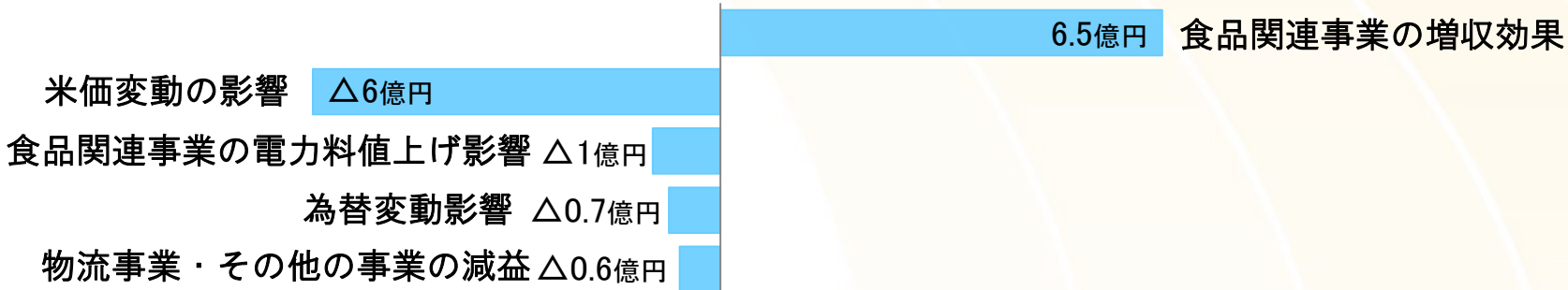


	2012.8期	2013.8期	増減
営業利益合計	2,943 (100.0)	2,763 (100.0)	△180 <△6.1>
食品関連事業	2,377 (80.8)	2,321 (84.0)	△56 <△2.4>
食材関連事業	177 (6.0)	154 (5.6)	△22 <△12.7>
物流関連事業	144 (4.9)	114 (4.1)	△30 <△21.1>
その他の事業	236 (8.0)	205 (7.4)	△30 <△13.0>
全社費用・消去	7 (0.3)	△32 (△1.2)	△40 <->

* ()内は構成比率(%), <>内は増減率(%)

<減少要因>

<増加要因>



減少要因計 △8.3億円 増加要因計 6.5億円

前年同期比 約1.8億円減

営業外損益・特別損益のポイント

(単位：百万円)

	2012.8期	2013.8期	増減
営業利益	2,943 (3.3)	2,763 (2.9)	△180 <△6.1>
営業外損益	183 (0.2)	153 (0.2)	△29 <16.2>
経常利益	3,127 (3.5)	2,916 (3.1)	△210 <△6.7>
特別損益	△351 (△0.4)	— (0.0)	351 <->
税金等調整前 四半期純利益	2,775 (3.1)	2,916 (3.1)	140 <5.1>
法人税等合計	1,112 (1.2)	1,175 (1.2)	63 <5.7>
四半期純利益	1,663 (1.9)	1,741 (1.8)	77 <4.7>

増減の主な内訳(対前年同期比)

- 倉庫閉鎖損失等特別損失の解消 351

* ()内は売上比率(%) <>内は増減率

貸借対照表のポイント

(単位：百万円)

【資産】	2013.2期	2013.8期	増減
流動資産	26,037	34,142	8,105
固定資産	39,904	40,722	818
(有形固定資産)	(35,706)	(36,404)	(697)
(無形固定資産)	(503)	(418)	(△85)
(投資その他)	(3,693)	(3,900)	(206)
資産合計	65,941	74,865	8,923

(単位：百万円)

【負債・純資産】	2013.2期	2013.8期	増減
流動負債	19,276	26,243	6,966
固定負債	9,720	10,360	639
(有利子負債)	(8,840)	(9,463)	(623)
負債合計	28,997	36,603	7,606
純資産合計	36,943	38,261	1,317
(資本金)	(8,049)	(8,049)	-
負債・純資産合計	65,941	74,865	8,923

資産合計一約 89億円の増加

- 流動資産(現預金等)の増加 : 約81億円

負債・純資産合計一約89億円の増加

- 流動負債(買掛金等)の増加 : 約69億円
- 固定負債の増加 : 約 6億円
- 純資産(利益剰余金、その他の包括利益)の増加 : 約13億円

キャッシュ・フロー計算書のポイント

(単位：百万円)

	2012.8期	2013.8期	増 減
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,398	5,344	945
投資活動によるキャッシュ・フロー	△848	△979	△131
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,425	△832	592
資金(現金及び現金同等物)増減額	2,128	3,555	1,426

【2013. 8期内訳】

営業活動によるキャッシュ・フロー **5,344**

主要項目

◆ 税金等調整前四半期純利益	:	2,916
◆ 減 価 償 却 費	:	1,831
◆ 売上債権の増減額	:	△4,609
◆ 仕入債務の増減額	:	2,829
◆ 未払金の増減額	:	2,000

投資活動によるキャッシュ・フロー **△979**

◆ 有形固定資産の取得	:	△543
-------------	---	------

財務活動によるキャッシュ・フロー **△832**

◆ 配当の支払額	:	△526
----------	---	------

2014年2月期 修正業績予想(通期)

(単位：百万円)

	2013.2期 実績	2014.2期 予想	増減
売上高	175,048 (100.0)	186,000 (100.0)	10,951 <6.3>
営業利益	3,918 (2.2)	4,000 (2.1)	81 <2.1>
経常利益	4,114 (2.4)	4,200 (2.3)	85 <2.1>
当期純利益	2,162 (1.2)	2,200 (1.2)	37 <1.7>
EPS(円)	130.11	124.90	△5.21

* () 内は売上比率 (%)、<>内は増減率 (%) 2014.2期予想値は2013年10月3日発表の予想数値

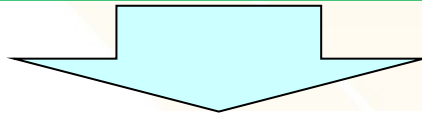
2014年2月期 上期総括及び下期の施策

- **前年同期比増収減益**（経常利益ベース）
- **納品店増に対応した設備投資**

【環境の変化と当社の対応】

＜環境の変化＞

- セブン-イレブンの新たな成長ステージへの移行
- 少子高齢化の進展と女性の社会進出
- 「食の安全」や「コンプライアンス」の意識の高まり



＜当社の対応＞

- セブン-イレブンの事業拡大に対応した生産体制の拡充と商品開発力の強化
- 新たなニーズの開拓と海外事業展開への布石
- 品質・衛生管理力の強化とコンプライアンスの徹底

【中期の重点施策】

■ 生産機能の強化

商品開発力

生産技術力

品質・衛生管理力

■ 成長分野への取り組み

■ 人材の育成と活用

商品開発力

- ◆ 定番商品のブラッシュアップ
- ◆ 定番化に向けたヒット商品の開発
- ◆ チルド商品のアイテム拡充



◆ 新規カテゴリー商品の開発

セブンプレミアム商品を発売（新規参入）



紅鮭の塩麴焼(チルド)



赤飯(冷凍)

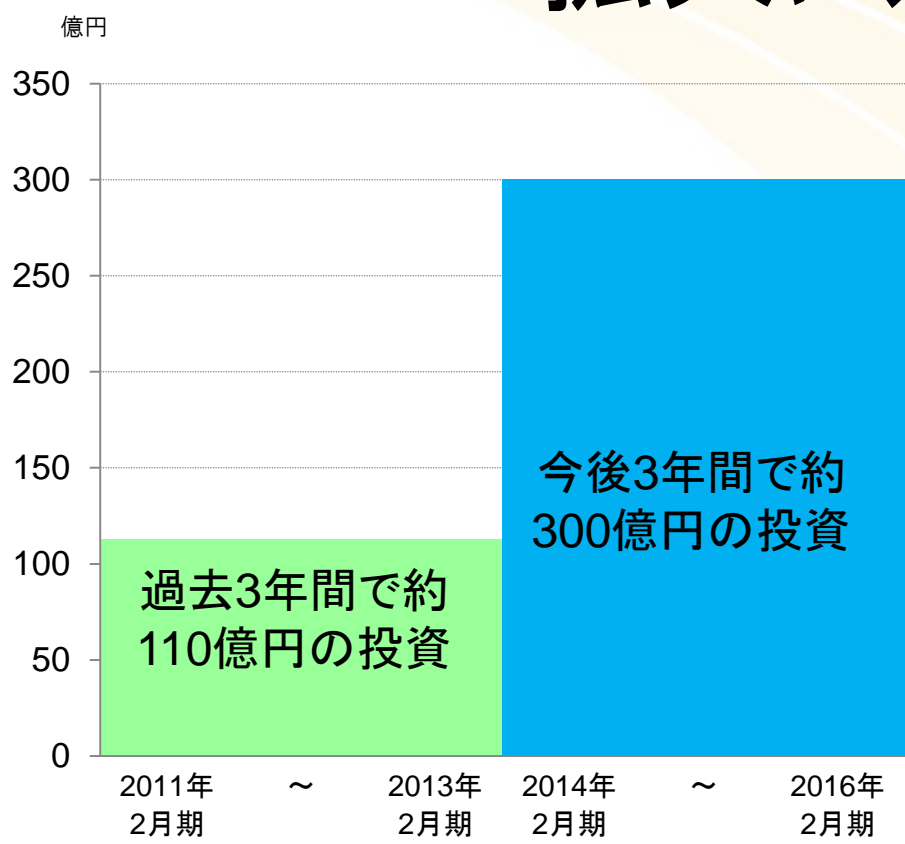
生産技術力

- ◆ 省人化、省力化に向けた
生産機械の開発

品質・衛生管理力

- ◆ 管理手法の高度化
- ◆ 運用ルール、トレーサビリティの徹底

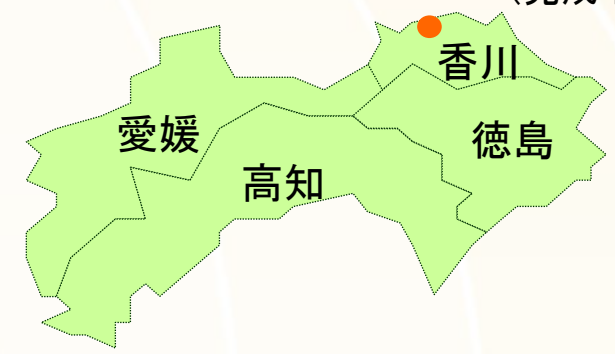
◆ セブン-イレブン事業の 拡大に対応した設備投資



わらべや関西(株) 香川工場 新設



(完成イメージ)



◆ 海外事業展開



中国

<北京旺洋食品有限公司>

2011年2月 合併会社設立

2012年5月 工場稼働 製造品目: 弁当、おにぎり、寿司、調理パン、中華まん等

<北京日洋欣榮商貿有限公司>

2012年12月 設立(株日洋の100%子会社)



タイ

<CP ALL Public Company Ltd. >

2006年3月以降 CPALL社に対して、チルドメニューの開発等の技術供与を継続



米国

<WARABEYA USA, Inc.>

ハワイで31年間事業を展開





2009年6月 アラモアナショッピングセンターのスーパー内で「ママ家」ブランド店舗を開始

2012年12月 パールカイショッピングセンターに「ママ家」2号店を出店

今後は、ハワイでの事業経験を活かし米国本土への進出も検討

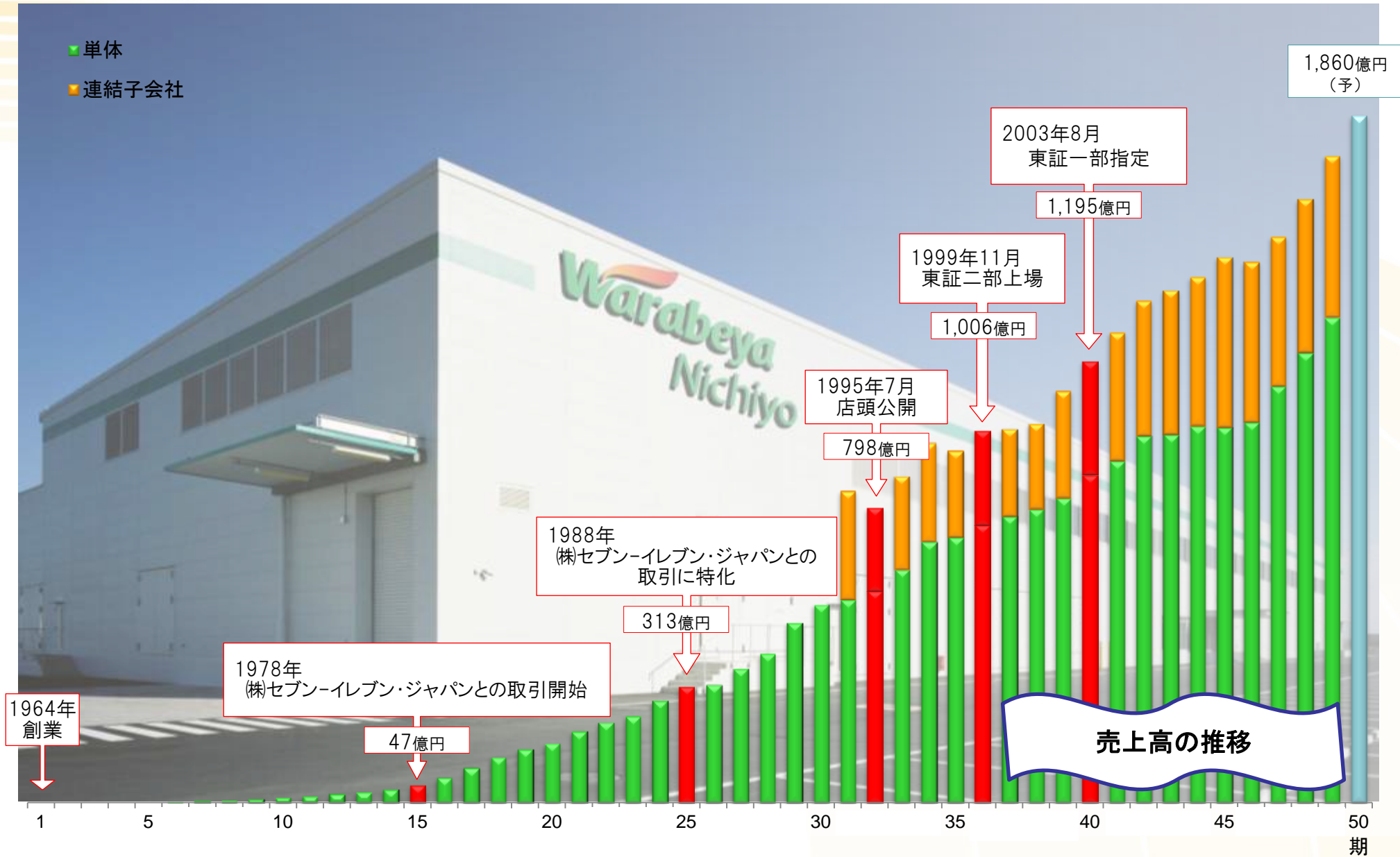
- ◆ 生産部門マネジメント人材の増強
- ◆ グローバル人材の育成

グループ機能の強化

<p>食材関連事業</p> 	<ul style="list-style-type: none">◆ 国内外における新たな食材生産拠点の拡充◆ P B 商品等、新たな商品の取扱い強化◆ 北京に現地法人を設立し、同国内の販路開拓
<p>物流関連事業</p> 	<ul style="list-style-type: none">◆ ネットスーパー関連の宅配事業◆ 定温倉庫事業の育成・拡大
<p>その他の事業</p>  	<ul style="list-style-type: none">◆ 省エネ、省力化機械設備開発◆ 新規分野等への人材派遣の拡大

創業50周年

- 単体
- 連結子会社



中期経営計画の到達イメージ(連結)

3年後の売上高2,200億円、経常利益57億円以上へ

